



敬愛

校長 吉田 修

〒183-0027 府中市本町 4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

「歴史と伝統」

校長 吉田 修

陽春の候 保護者の皆様並びに地域の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
府中第三中学校校長の吉田修と申します。

生徒の主体性を大切に、教師が生徒のよさを引き出し伸ばすことができる学校づくりに努めて参ります。
そのためにも、生徒・保護者の皆様と教職員との信頼関係を何よりも大切にしていきたいと考えます。その上で
生徒一人一人にあった支援・指導を組織で取り組み、安全で安心、生徒が「明日も通いたくなる学校」となるよう、
教職員一丸となって取り組んでまいります。本年度も保護者の皆様、地域の皆様のご支援ご協力を賜りますよう
よろしくお願い申し上げます。

陽の暖かさが春を感じさせ、桜は葉桜へ、ツツジやハナミズキが少しずつ色鮮やかに咲き始め、令和7年度
が始まりました。過日、始業式及び入学式を無事に終えることができました。

保護者の皆様、お子様の入学、進級おめでとうございます。今年度本校は1年生209名、2年生198名、
3年生208名、計615名でスタートとなりました。今年度も昨年度と同様に、ご理解ご協力のほどよろしく
お願いいたします。

さて、小学校生活の6年間に比べると、中学校での3年間は、ほんの一瞬に思えてしまうかもしれません。
しかし、この一瞬に感じてしまうような3年間で、これから磨き上げる能力や学び、仲間と築き上げてきた関係
などの様々な思いで彩って、大人になっても記憶に残るような3年間にしていってほしいと思います。
本当に中学校3年間はあっという間に過ぎていくものです。しかし、その経験から得たものは、これからの
生活を築く上での基盤となるものになるものばかりです。

入学式では、新入生の後ろに在校生として2、3年生が参列しましたが、立派な態度でした。それが物語って
いたと思います。

また、3つの心の「自立する心」「思いやりの心」「挑戦する心」は成長するうえで大切なことです。

「自立する心」について紹介します。中学校生活は楽しいことばかりではありません。失敗することもあり
ます。どうしようと悩むときもあります。そのような状況の時は、誰でも楽な方へ行きたくなってしまいます。
しかし、そのような判断、決断、行動が求められる場面は、これからの自分をつくる機会でもあります。繰り返し
取り組むことで、その蕾はいつしか大きな花になるでしょう。

私たちが生活する社会は一人一人違う役割があり、それぞれがその役割を果たすことで成り立っています。
ですから、「自立」とは「一人で取り組むことだけではなく、一人でできないことも周りの人に助けを求めたり
頼ったりして協働しながら役割を果たし、よい生活につなげていくこと」と考えます。令和7年度の生活が
はじまりました。府中三中での生活において、様々な取組に積極的に参加し、経験を積むことで自己の可能性を
伸ばし、より充実した学校生活が送れることを楽しみにしています。

